



令和4年度学校だより

4月13日

五福校 ごふくこう

No4

文責 本田

ご入学おめでとうございます。 ようこそ五福小学校へ。

49人のかわいらしい1年生が入学しました。ご入学おめでとうございます。式の時は子どもたち緊張したことと思いますが、先生のお話を聞いたり、お兄さんお姉さんのメッセージ動画を見たりすることができました。在校生の参加は叶いませんでしたが、在校生も新入生のことを思って心を込めて準備をしてくれました。地域の皆様からも温かいお言葉やお心遣いをいただいております。その心を汲み取っていただけるとありがたいです。新入生の皆さん。これから先、何か困ったときには、自分の言葉で先生やお友達、お兄さんお姉さんにお話してほしいと思います。きっとみんな優しく教えてくれるはずです。「だいじょうぶ」です。先生たち、上級生みんな愛情を注いで新入学の子どもたち一人一人を包んでいきます。

初めての小学校、広い体育館でとても緊張したと思います。
大変立派な態度でした。素晴らしかったです。
保護者の皆様。ご協力ありがとうございました。
校友会をはじめ地域の皆様からもたくさん支えていただいています。



入学式のお話から・・・「自分の目と心で見える」「人の話をしっかり聴く」「自分の言葉で話す」ことを大切に!

今年の入学式の式辞は、今、大切なことは何かを考えた末、次のような内容にしました。それは、「自分の目と心で見える」「人の話をしっかり聴く」「自分の言葉で話す」ということです。これは、決して新入生に限ったことではありません。まずはいろいろなものを自分の目と心を使ってよく見ることが大切です。意識しなければ何も見えないし、興味も湧きません。知りたいとか面白いとかという気持ちになるにはいろいろなものを目で見て心で感じるすることが大切です、二つ目は、先生やお友達のお話をしっかり「聴く」とことです。学校では先生から教えてもらうだけでなく、周りのお友達と一緒に対話をしながら学んでいきます。そのためにはまずちゃんと人の話を聞くことが大切です。聴くというのは耳で聞くだけではありません。先生やお友達のお話を聞いたら「そうか」とか「いいですね」など声や心で反応することができたら素敵です。そして、三つ目が自分の言葉で「話す」ことです。短い言葉でもいいので、先生やお友達に自分の言葉で伝えることが大切です。高学年になるにつれて、子どもたちは原稿がなくても自分の言葉で考えを伝えることができるようになってきています。コミュニケーション能力はこれからとても大切です。6年間で積み重ねて力をつけるようにしていきたいです。